

## 第8期介護保険事業計画の進捗管理

介護保険法により、第8期介護保険事業計画（計画期間は令和3年度から令和5年度）に記載している事項のうち、「被保険者の地域における自立した日常生活の支援、要介護状態等になることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止」及び「介護給付等に要する費用の適正化」に関する項目については、毎年度、取組と目標の達成状況を自己評価し、その評価結果の公表に努めることとされています。

この項目に該当する施策は、評価指標を設定して進捗管理を行います。

### 1. 施策の進捗状況について

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）を用いて、PDCAサイクルの実施状況を記録

### 2. サービス見込み量の進捗状況について

計画には、各介護サービス等の利用者数や給付費等の見込み量を算出して記載しているため、その見込み量と実績値とを比較し、サービス量を進捗管理

1. 施策の進捗について

<b>施 策</b>	①健康診査		
<b>現状と課題（施策の目指す方向性）</b>			
<p>生活習慣病予防の一環として、従来から特定健診を実施し、健康寿命の延伸及び医療費、介護保険給付費の適正化に努めている。</p> <p>健診内容の充実、受けやすい健診体制の整備と併せて、若い世代から健診の必要性等の普及啓発、未受診者対策等を強化し、受診率向上に努め、セルフケア及び重症化予防、健康な町づくりを推進する。</p>			
<b>第8期における具体的な取組</b>			
<p>40～74歳の国民健康保険加入者等を対象に、生活習慣病予防に向けた特定健康診査、75歳以上の後期高齢者を対象に、後期高齢者の健康増進に向けた後期高齢者健康診査を保健センターや各地区集会所等で実施。</p>			
<b>目標（事業内容、指標等）</b>			
<b>特定健康診査（国保）の受診者数を令和5年度までに1,300人（受診率60%）</b>			
○特定健康診査受診者数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	1,240	1,270	1,300
実 績	950	911	
達成率	76.6%	71.7%	0.0%
○後期高齢者健康診査受診者数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	640	660	680
実 績	471	479	
達成率	73.6%	72.6%	0.0%
<b>目標の評価方法</b>			
<p>●時点</p> <p style="padding-left: 20px;"><input type="checkbox"/> 中間見直し</p> <p style="padding-left: 20px;"><input checked="" type="checkbox"/> 実績評価</p> <p>●評価の方法</p> <p style="padding-left: 20px;">結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映</p>			
<b>課題と今後の取組</b>			
<p>特定健診においては、70代の受診率は高い一方、40・50代の若年層の受診率が低く、未受診者対策は重要な課題。</p> <p>従従来からの未受診者対策とあわせて、平成30年度より実施した受診率向上事業等により、新規受診者の受診率向上が見られ、また、国保（年度途中）加入者の受診率が県内平均値よりも低い現状にある。</p> <p>国保加入時における受診勧奨は平成30年度まで未実施だったため、平成31年度より実施している。</p>			

施 策	②骨粗しょう検診		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
骨粗しょう症は骨折等の基礎疾患となり、介護予防の観点からも重要な疾患であるため、骨粗しょう症検診を通して、セルフケアを推進し健康寿命の延伸を図る。特に、若年層からの受診者を増やし、健康づくりを推進する。			
第8期における具体的な取組			
骨粗しょう症を予防するために検診を実施するもので、特に、40・45・50・55・60・65・70歳の女性については節目検診として受診を推奨する。			
目標（事業内容、指標等）			
○骨粗しょう検診受診者数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	500	550	550
実 績	402	354	
達成率	80.4%	64.4%	0.0%
目標の評価方法			
●時点			
□ 中間見直し			
■ 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
若い世代の受診者を増やす必要があるため、今後も若い世代、特に節目年齢対象者への普及啓発を工夫し、受診者を増やし、検診をセルフケアの推進に役立てる。			

施 策	③がん検診		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
<p>検診受診者を増やし、早期発見、早期治療につなげ、早期発見が可能ながんによる死亡者を減らす。</p> <p>がんを知り、がんから身を守るために、がん予防の普及啓発を通し、早期受診、早期治療につなげ、がんによる死亡を減らす。</p>			
第8期における具体的な取組			
がんの早期発見・早期治療を目的に、保健センターをはじめ町内各地区集会所等において、胃がん、大腸がん、肺がん、子宮がん、乳がん等のがん検診（集団検診）を実施。			
目標（事業内容、指標等）			
○胃がん検診			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	950	980	1,000
実 績	687	676	
達成率	72.3%	69.0%	0.0%
○大腸がん検診			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	1,650	1,700	1,750
実 績	1,297	1,258	
達成率	78.6%	74.0%	0.0%
○肺がん検診			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	1,650	1,700	1,750
実 績	1,306	1,328	
達成率	79.2%	78.1%	0.0%
○子宮がん検診			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	900	980	1,000
実 績	639	726	
達成率	71.0%	74.1%	0.0%
○乳がん検診			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	950	980	1,000
実 績	757	787	
達成率	79.7%	80.3%	0.0%
○前立腺がん検診			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	500	530	550
実 績	357	346	
達成率	71.4%	65.3%	0.0%
目標の評価方法			

●時点

中間見直し

実績評価

●評価の方法

結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映

課題と今後の取組

がん検診受信者は年々減少傾向にあるため、節目年齢対象者や母子保健事業を活用して若い世代に普及啓発及び受診勧奨を行う。

施 策	④歯周疾患検診		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
健康寿命の延伸において、口腔ケアは重要で、若い世代から歯科保健に関心を持ち、正しい口腔ケアが実践できるよう、歯周疾患健診を通じた普及啓発の推進等歯科保健体制の整備につなげる。			
第8期における具体的な取組			
「8020 運動」（80 歳で 20 本以上自分の歯を有すること）を推進するために、歯周病等の検診を実施。			
目標（事業内容、指標等）			
○歯周疾患検診受診者数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	45	50	55
実 績	0	0	
達成率	0.0%	0.0%	0.0%
目標の評価方法			
●時点 <input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法 結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
新型コロナウイルス感染症予防のため、従来実施していたような、検診が実施できなかった。継続した歯科診察、保健指導を通し、セルフケアの推進、口腔状態の改善につなげる。			

施 策	⑤健康教育		
<b>現状と課題（施策の目指す方向性）</b>			
生活習慣病や介護予防に関する正しい知識の普及啓発を図り、自助、共助、公助の観点から共に健康な町づくりをすすめていく（健康づくりの輪を広げる）。			
<b>第8期における具体的な取組</b>			
生活習慣病の予防、介護予防等の観点から正しい知識の普及啓発を図り、住民一人ひとりが主体的に健康づくりを進めていけるよう、セルフケアの推進や自主グループの育成等を目指して町内各地に会場を設置して実施。			
<b>目標（事業内容、指標等）</b>			
○健康増進事業			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	40	43	45
実績回数	13	16	
達成率	32.5%	37.2%	0.0%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標人数	1,150	1,170	1,200
実績人数	223	266	
達成率	19.4%	22.7%	0.0%
○介護予防事業			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	20	25	30
実績回数	2	0	
達成率	10.0%	0.0%	0.0%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標人数	450	500	550
実績人数	33	0	
達成率	7.3%	0.0%	0.0%
<b>目標の評価方法</b>			
●時点			
□ 中間見直し			
■ 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
<b>課題と今後の取組</b>			
<p>新型コロナの影響で集会型の健康教室の実施が困難であった。</p> <p>町の健康課題である高血圧や糖尿病等については今後も重点的に取り組んでいく。</p> <p>今後も関係機関等と連携し、いろいろな機会を活用して現計画を継続して実施。</p>			

施 策	⑥健康相談		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
健康寿命の延伸を図るために、健診結果を活用しセルフケアを推進するために実施。			
第8期における具体的な取組			
保健センターや身近な集会所等において、健康診査後の保健指導等、健康に関する相談を実施。			
目標（事業内容、指標等）			
○健康増進事業			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	85	87	90
実績回数	6	3	
達成率	7.1%	3.4%	0.0%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標人数	760	780	800
実績人数	108	67	
達成率	14.2%	8.6%	0.0%
○介護予防事業			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	25	27	30
実績回数	2	0	
達成率	8.0%	0.0%	0.0%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標人数	450	500	550
実績人数	33	0	
達成率	7.3%	0.0%	0.0%
目標の評価方法			
●時点			
□ 中間見直し			
■ 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
新型コロナウイルス感染予防に配慮し、検診当日及び地区集会所等での保健指導実施が困難であった。			
65歳未満の利用が少なかったため、検診当日の保健指導内容の充実を図るとともに、今後も関係機関等と連携し、いろいろな機会を活用して実施していく。			



施 策	⑦重点健康相談		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
<p>本町の健康課題である高血圧や糖尿病の重症化を防ぎ、健康寿命の延伸を図るために、重点健康相談を活用する。</p> <p>効果的な支援が実施できるよう健診結果を基にした糖尿病台帳の活用、医療機関等との連携を強化し、コントロール不良者や医療中断者等についても活用していく。</p>			
第8期における具体的な取組			
高血圧、糖尿病、骨粗しょう症、歯周疾患等の病気を有する方や、その可能性がある方を対象に個別にて相談を実施。			
目標（事業内容、指標等）			
○重点健康相談			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	30	32	34
実績回数	13	13	
達成率	43.3%	40.6%	0.0%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標人数	200	220	240
実績人数	25	13	
達成率	12.5%	5.9%	0.0%
目標の評価方法			
●時点			
<input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
健診の結果を活用した相談や、医療機関と連携しての相談利用者も増えている。若い世代への積極的な働きかけに努める。			

施 策	⑧健康手帳の交付		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
セルフケア推進に向けて、積極的な活用を進め、新規に40歳になる者については、健康手帳配布と合わせて健康に関する普及啓発や健診受診勧奨に努め、健康づくりのスタートとして、意識の高揚を図る。			
第8期における具体的な取組			
40歳以上の住民を対象に、健康に対する正しい知識の普及啓発や健康に対する意識の向上を推進するために、保健事業や医療等の記録を記入する健康手帳の交付を実施。 なお、40歳になる町民に対して全員に配布し、健康に関する普及啓発及び健康診査の受診勧奨等を行っている。			
目標（事業内容、指標等）			
○健康手帳の交付数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	400	430	450
実 績	54	47	
達成率	13.5%	10.9%	0.0%
目標の評価方法			
●時点 <input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法 結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
いろいろな機会を活用し健康手帳活用の推進に努める。			

施 策	⑨訪問指導		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
必要なケースに対し、関係機関と連絡調整し、効果的な支援を実施する。また、地区に出向き家庭訪問を通して住民のニーズや健康課題を地区活動へつなげる。			
第8期における具体的な取組			
高血圧や糖尿病等の重症化を防ぐために、健康診査結果等により保健指導の必要な方を対象に、個別に家庭訪問し、必要な指導、助言を行う。			
目標（事業内容、指標等）			
○健康増進（65歳未満）			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標実利用人数	45	50	55
実績実利用人数	10	12	
達成率	22.2%	24.0%	0.0%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標延べ人数	55	60	65
実績延べ人数	22	29	
達成率	40.0%	48.3%	0.0%
○重症化・介護予防（65歳以上）			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標実利用人数	150	200	200
実績実利用人数	61	101	
達成率	40.7%	50.5%	0.0%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標延べ人数	200	250	250
実績延べ人数	82	159	
達成率	41.0%	63.6%	0.0%
目標の評価方法			
●時点			
□ 中間見直し			
■ 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
マンパワー不足等もあり、訪問件数が減少している。 訪問を通し、健診受診や未治療者率の改善を図る。			

施 策	⑩保健推進員制度		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
<p>保健事業の協力者として町内各地区に117人（約50世帯当たり1人）の保健推進員を配置し、健康づくり活動の推進を図っており、活動内容としては、研修会や保健事業を通じ、健康づくりに関する理解を深め、セルフケアの推進、住民の声を行政に伝えるなどの行政とのパイプ役としての役割を担っている。</p> <p>研修会や保健事業、地域での活動を通して、町民の健康づくりをともに考え、進めていく機会になっており、セルフケアの推進につながっている。</p> <p>保健推進員の声掛けや支援が受診率の向上、地域づくりにつながっており、健康な町づくりを目指して、今後も大切に継続していきたい活動。</p>			
第8期における具体的な取組			
<p>これまでの実施内容を継続し、主体的な健康づくりを共に考え、推進できる保健推進員の育成と活動の充実を図る。</p> <p>活動内容の整理や人材育成に努め、活動内容の充実に努めるとともに、多くの推進員に参加していただけるよう研修会の運営改善や推進員の意識の共有や向上を図り、また、活動内容について、負担や活動の効果等を検証し、必要に応じて再構築を検討する。</p>			
目標（事業内容、指標等）			
○研修会の開催			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標参加者数	117	117	117
実績参加者数	115	115	
達成率	98.3%	98.3%	0.0%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	3	3	3
実績回数	3	0	
達成率	100.0%	0.0%	0.0%
新型コロナウイルス感染症予防のため、従来実施していたような研修会が実施できなかった。			
目標の評価方法			
●時点			
<input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
高齢化が進んでいるため、設置困難な地区が出る可能性もあるが、活動しやすい形で継続していけるように取り組む。			

施 策	①食生活改善推進協議会		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
食生活改善を中心とした健康づくりを推進するための地区別組織活動である。 会活動未実施の地域や幅広い年齢層への活動の参加を呼びかけ、地域への地区組織活動へと繋げていきたい。			
第8期における具体的な取組			
これまでの実施内容を継続し、会員数の増加、健康づくりボランティア活動等により地域に健康づくりの輪を広げていく。特に、会員の高齢化、減少が進んでいることから、若年層を中心とした人材の確保・育成に努める。			
目標（事業内容、指標等）			
○食生活改善推進協議会の開催			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標会員数	142	143	144
実績会員数	125	109	
達成率	88.0%	76.2%	0.0%
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標回数	44	45	46
実績回数	47	45	
達成率	106.8%	100.0%	0.0%
目標の評価方法			
●時点 <input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法 結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
コロナの感染拡大に気を付け内容を工夫し、ボランティア活動を実施予定。			

施 策	⑫生活管理指導員派遣事業		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
<p>基本的な生活習慣の欠如や対人関係が成立していないなど社会適応が困難な高齢者等を対象に、生活管理指導員（ホームヘルパー）が対象者の居宅を訪問し、要介護状態への進行を抑制するために、日常生活に対する指導や支援を行う。</p> <p>継続して対象者を把握し、要介護状態への進行を抑制するために、日常生活に対する指導や支援を行う。</p>			
第8期における具体的な取組			
<p>対象者の選定と指導内容の調整により、効果的で効率が高いサービス提供に努め、対象者は傷病だけではなく、基本的な生活習慣の欠如や対人関係に困難のある高齢者等の社会適応が困難な高齢者への拡大に努める。また、訪問の際には対象者の状況の推移の把握等により、地域支援事業や要介護認定等の実施へ速やかに移行できるように、関係機関への情報提供を図る。</p>			
目標（事業内容、指標等）			
○利用人数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	2	2	2
実 績	0	0	
達成率	0.0%	0.0%	0.0%
目標の評価方法			
●時点			
<input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
<p>情報収集に努めたが、対象となる方がいなかった。</p> <p>対象者の状況の推移の把握等により、地域支援事業や要介護認定等の実施へ速やかに移行できるように、関係機関への情報提供を図る。</p>			

施 策	⑬介護用品支給事業（在宅要介護老人等紙おむつ等支給事業）		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
家族介護者の経済的負担の軽減のため事業を継続していく。			
第8期における具体的な取組			
<p>長期にわたり在宅要介護老人等に対して、衛生的で快適な日常生活を送れるように、また、介護にあたる家族の身体的、経済的負担の軽減を図るため、介護に必要な用品（紙おむつなど）を支給する。</p> <p>地域支援事業における介護用品支給事業の対象者（要介護3以上で非課税世帯）を除く、介護用品が必要な世帯が対象。</p>			
目標（事業内容、指標等）			
○受給者数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	165	157	150
実 績	207	178	
達成率	125.5%	113.4%	0.0%
目標の評価方法			
<p>●時点</p> <p>□ 中間見直し</p> <p>■ 実績評価</p> <p>●評価の方法</p> <p>結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映</p>			
課題と今後の取組			
介護保険制度上の介護用品支給事業において世帯課税等で該当とならなかったものに対して支援できる制度なので、他の制度との調整を十分に図り介護者を支援する。			

施 策	⑭介護予防住宅改修事業		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
これまでの実施内容を継続し、家族介護者の経済的負担の軽減に努める。また、制度の内容を広報し、制度の公平な運営に努める。			
第8期における具体的な取組			
前年所得税非課税世帯で、要介護認定の結果、非該当と判定された高齢者等を対象に、在宅で自立した生活を行えるよう、住宅改修費の助成を行う。			
目標（事業内容、指標等）			
○受給件数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	1	1	1
実 績	0	0	
達成率	0.0%	0.0%	0.0%
目標の評価方法			
●時点			
<input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
介護保険制度上の住宅改修事業の非該当になったものに対して支援できる制度なので、他の制度との調整を十分に図り介護者を支援する。			



施 策	⑮寝たきり老人等介護手当支給事業（一般対策）		
現状と課題（施策の目指す方向性）			
家族介護者の経済的負担の軽減のため事業を継続していく。			
第8期における具体的な取組			
寝たきりの高齢者を居宅において6か月以上継続して介護している家族（双方とも町内に居住している）を対象に、介護手当の支給を行う。介護保険サービスを利用している方が対象となります。（任意事業の対象になっていない方）			
目標（事業内容、指標等）			
○受給件数			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目 標	45	45	45
実 績	54	48	
達成率	120.0%	106.7%	0.0%
目標の評価方法			
●時点			
<input type="checkbox"/> 中間見直し <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価			
●評価の方法			
結果資料等を把握し、目標値と実績値を比較して自己評価し、改善に反映			
課題と今後の取組			
制度の周知と関係者の情報共有を継続し、家族介護者の経済的負担の軽減に努め、公平に活用されるよう努める。			

## 2. サービス見込み量の進捗状況について

### (1) 被保険者数及び認定者数

#### ①人口及び第1号被保険者数の計画値との比較

区分	令和3年度		令和4年度				令和5年度 計画値
	計画値 (A)	実績値 (B)	計画値 (A)	実績値 (B)	増減 (C)=(B)-(A)	増減率 (C)/(A)	
総人口 (推計人口)	8,626	8,597	8,351	8,232	△ 119	-1.4%	8,080
第1号被保険者数	4,169	4,152	4,085	4,050	△ 35	-0.9%	4,027
前期高齢者数	1,843	1,798	1,793	1,728	△ 65	-3.6%	1,728
後期高齢者数	2,326	2,354	2,292	2,322	30	1.3%	2,299
高齢化率	48.3%	48.3%	48.9%	49.2%	0.3%	0.6%	49.8%

#### ②第1号被保険者別要支援・要介護認定者数等の計画値との比較

区分	令和3年度		令和4年度				令和5年度 計画値	
	計画値 (A)	実績値 (B)	計画値 (A)	実績値 (B)	増減 (C)=(B)-(A)	増減率 (C)/(A)		
要支援	1	188	183	186	178	△ 8	-4.3%	183
	2	139	124	135	96	△ 39	-28.9%	134
	計	327	307	321	274	△ 47	-14.6%	317
要介護	1	221	227	221	249	28	12.7%	218
	2	106	140	103	119	16	15.5%	102
	3	89	89	89	93	4	4.5%	88
	4	118	109	118	108	△ 10	-8.5%	117
	5	111	110	113	94	△ 19	-16.8%	113
	計	645	675	644	663	19	3.0%	638
合計	972	982	965	937	△ 28	-2.9%	955	

※実績値は各年度末の数値

(2) 介護サービスの給付費及び利用者数の計画値との比較

見える化システム：実行管理から

サービス区分	単位	令和3年度		令和4年度				令和5年度 計画値	
		計画値 (A)	実績値 (B)	計画値 (A)	実績値 (B)	増減 (C)=(B)-(A)	増減率 (C)/(A)		
居宅サービス	訪問介護	(千円/年)	45,807	47,910	45,260	44,956	△ 304	-0.7%	41,893
		(人/年)	1,164	1,083	1,152	1,111	△ 41	-3.6%	1,080
	訪問入浴介護	(千円/年)	9,619	8,159	9,624	11,504	1,880	19.5%	9,357
		(人/年)	180	136	180	205	25	13.9%	168
	介護予防訪問入浴介護	(千円/年)	0	204	0	0	0	#DIV/0!	0
		(人/年)	0	7	0	0	0	#DIV/0!	0
	訪問看護	(千円/年)	13,967	15,669	13,626	14,481	855	6.3%	13,068
		(人/年)	324	412	312	401	89	28.5%	300
	介護予防訪問看護	(千円/年)	1,100	1,443	1,100	1,425	325	29.5%	1,100
		(人/年)	60	57	60	48	△ 12	-20.0%	60
	訪問リハビリテーション	(千円/年)	4,196	1,976	4,198	2,403	△ 1,795	-42.8%	3,523
		(人/年)	108	37	108	65	△ 43	-39.8%	84
	介護予防訪問リハビリテーション	(千円/年)	0	88	0	1,669	1,669	#DIV/0!	0
		(人/年)	0	3	0	34	34	#DIV/0!	0
	居宅療養管理指導	(千円/年)	3,974	4,107	3,915	3,634	△ 281	-7.2%	3,543
		(人/年)	552	787	540	811	271	50.2%	492
	介護予防居宅療養管理指導	(千円/年)	792	437	793	616	△ 177	-22.3%	793
		(人/月)	144	104	144	139	△ 5	-3.5%	144
	通所介護	(千円/年)	112,771	109,997	111,872	108,287	△ 3,585	-3.2%	104,058
		(人/年)	1,824	1,918	1,812	1,846	34	1.9%	1,692
	通所リハビリテーション	(千円/年)	12,396	19,660	12,403	22,043	9,640	77.7%	11,463
		(人/年)	204	264	204	298	94	46.1%	192
	介護予防通所リハビリテーション	(千円/年)	793	1,649	794	999	205	25.8%	529
		(人/月)	36	58	36	35	△ 1	-2.8%	24
	短期入所生活介護	(千円/年)	25,355	25,302	25,369	33,987	8,618	34.0%	23,252
		(人/年)	276	240	276	307	31	11.2%	252
	介護予防短期入所生活介護	(千円/年)	1,938	1,421	1,939	994	△ 945	-48.7%	1,939
		(人/月)	48	29	48	22	△ 26	-54.2%	48
	短期入所療養介護(老健)	(千円/年)	5,543	4,616	5,546	4,491	△ 1,055	-19.0%	5,546
		(人/年)	48	57	48	48	0	0.0%	48
介護予防短期入所療養介護(老健)	(千円/年)	0	229	0	93	93	#DIV/0!	1,939	
	(人/年)	0	3	0	2	2	#DIV/0!	48	
福祉用具貸与	(千円/年)	21,323	22,307	21,337	23,344	2,007	9.4%	19,510	
	(人/年)	2,088	2,128	2,076	2,134	58	2.8%	1,920	
介護予防福祉用具貸与	(千円/年)	5,201	6,207	5,114	6,518	1,404	27.5%	5,026	
	(人/月)	1,428	1,478	1,404	1,407	3	0.2%	1,380	
福祉用具販売	(千円/年)	1,267	1,132	1,267	893	△ 374	-29.5%	1,267	
	(人/年)	48	44	48	37	△ 11	-22.9%	48	
介護予防福祉用具販売	(千円/年)	481	836	481	1,059	578	120.2%	481	
	(人/月)	24	38	24	39	15	62.5%	24	
住宅改修	(千円/年)	3,391	2,337	3,391	2,808	△ 583	-17.2%	3,391	
	(人/年)	48	38	48	40	△ 8	-16.7%	48	
介護予防住宅改修	(千円/年)	4,073	3,984	5,390	2,416	△ 2,974	-55.2%	5,390	
	(人/月)	36	56	48	41	△ 7	-14.6%	48	
特定施設入居者生活介護	(千円/年)	71,338	67,384	71,378	60,763	△ 10,615	-14.9%	68,924	
	(人/年)	348	339	348	305	△ 43	-12.4%	336	
介護予防特定施設入居者生活介護	(千円/年)	7,000	5,350	7,004	4,755	△ 2,249	-32.1%	7,004	
	(人/月)	96	66	96	56	△ 40	-41.7%	96	
居宅介護支援	(千円/年)	42,716	52,250	42,666	52,652	9,986	23.4%	39,281	
	(人/年)	3,240	3,464	3,228	3,501	273	8.5%	2,988	
介護予防支援	(千円/年)	6,537	6,952	6,381	6,495	114	1.8%	6,328	
	(人/月)	1,476	1,549	1,440	1,450	10	0.7%	1,428	
地域密着型サービス	認知症対応型共同生活介護	(千円/年)	136,652	132,911	136,728	135,026	△ 1,702	-1.2%	191,493
		(人/年)	540	537	540	539	△ 1	-0.2%	756
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	(千円/年)	101,482	100,831	101,538	103,256	1,718	1.7%	101,538
		(人/年)	348	348	348	350	2	0.6%	348
地域密着型通所介護	(千円/年)	7,142	2,071	7,146	336	△ 6,810	-95.3%	7,146	
	(人/年)	72	34	72	10	△ 62	-86.1%	72	
施設サービス	介護老人福祉施設	(千円/年)	342,476	313,070	342,666	299,621	△ 43,045	-12.6%	342,666
		(人/年)	1,404	1,311	1,404	1,289	△ 115	-8.2%	1,404
	介護老人保健施設	(千円/年)	198,462	193,389	198,572	183,101	△ 15,471	-7.8%	198,572
		(人/年)	720	686	720	651	△ 69	-9.6%	720
	介護医療院	(千円/年)	18,677	23,446	18,688	15,773	△ 2,915	-15.6%	18,688
	(人/年)	72	79	72	61	△ 11	-15.3%	72	
介護療養型医療施設	(千円/年)	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0	
	(人/年)	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0	